

がんと生きる決意表現



エッセーや絵画の全国コンテスト

胸打つ入賞作展示 製鉄記念室蘭病院

室蘭市知利別町の製鉄記念室蘭病院(前田征洋病院長)で、がん患者や家族、友人らを対象にした絵画・写真・絵手紙コンテスト「第6回リリー・オンコロジー・オン・キャンパス」の作品が展示され、「がんとともに生きる思い」を感じさせる作品の数々が、来院者の注目を集めている。31日までの開催。

米製菓大手の日本法人・日本イーライリリー(神戸市)が主催。がん告知時の不安や、がんとともに生きる決意、がんと分かって変化した生き方などについての思いを短いエッセーにまとめたり、「絵画・写真・絵手紙」で表現するコンテスト。

同病院がん診療センター「せいてつギャラリー」には最優秀賞や優秀賞などの作品も点を展示。絵画部門

「がんとともに生きる思いが表現された」第6回リリー・オンコロジー・オン・キャンパス」作品展

最優秀賞「羊の思い・我が記録」の藤井高志さんは、肺がんの告知を受け止め牧歌的な風景を描く中で「羊が」私自身に思え、この羊

のように穏やかな精神力を保ちたい、との願いを込めて「仕上げたという。」「のほかに、」「がんとともに生きる決意」などの

思いを示した作品の数々が展示されており、同病院では、「ぜひ、ご覧いただければ」としている。(松岡秀直)